

さんみ苑だより！！

施設長あいさつ

2025年度も最後の月になりました。今年度は、5月にさんみ苑分室ほうぶの開設があり、新しい施設でのサービスの提供が始まりました。デイサービスさんみ苑には、のべ6,800名の方が来られました。地域の皆さまには、大変お世話になりました。4月からも、それぞれの事業で、皆さまに必要とされるサービスを提供してまいります。今後もさんみ苑をよろしくお願ひします。

デイサービス(高齢)

2月はみなさんと『ミニどら焼き作り』をしました。自分で作ったものというのはいつもより美味しく感じるもので、みなさんペロリと平らげていました。「体重が気になる」という方には、食べた分しっかりと運動もしていただきました。

3月はあたたかくなり、花も咲き始める季節です。「花より団子🍡」という方が多いかもしれませんが、月末には花見ドライブを計画しております。肌寒い日もあるかもしれませんが、参加される折には一枚羽織れるものをご準備ください。一緒に春の息吹を感じに行きましょう！

《今月の予定》

3月27日(金) なないろパン販売
月末(予定) 花見ドライブ



障がい者支援・グループホーム

2月は上旬に雪が降ったかと思うと、その後は気温が上がり、春の陽気とも思える日があり、なかなか体調管理が難しい気候でしたが、みなさんお変わりはありませんでした。数日回復はされ、日常に戻ることができました。例年3月も雪が降ることがあるので、気を緩めすぎず、春が来るのを楽しみに待とうと思います。

障がい者支援部門はちょうど気候の変動が大きい頃に利用者さんも職員も風邪をひく人が多く、幸いにもインフルエンザや新型コロナウイルスではなかったので、数日回復はされ、日常に戻ることができました。例年3月も雪が降ることがあるので、気を緩めすぎず、春が来るのを楽しみに待とうと思います。

市内では梅や椿が咲き、3月は河津桜やソメイヨシノなどが咲き始めるので、春を感じにお出かけをしたいなと思います。



高齢者相談支援

在宅介護支援センターとは・・・

在宅介護支援センターとは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援する相談機関として、在宅介護支援センターは、「保険・医療・福祉の連携」という理念のもとに1989年に設立されました。

自宅で生活する高齢者やその家族であれば、誰でも気軽に相談できる窓口です

介護保険制度導入前は、介護の総合的な相談窓口として地域の最前線で活動してきました。2000年の介護保険制度導入と2005年地域包括支援センター創設により、在宅介護支援センターの多くが移行しましたが、その理念と役割は今も引き継がれています。地域包括支援センターとの主な違いは、根拠法（老人福祉法と介護保険法）、財源、業務内容の専門性、職員配置などです。萩市の在宅介護支援センターは、地域包括支援センターのランチとして、現在まで地域に分かれて配置されています。

介護の悩みは、一人で抱え込まず、まずは相談してみることが大切です。

地域の皆様、お気軽にご相談ください。

厨

房

3月3日はひな祭りです。ひな人形を飾って女の子の健康と幸せを祈る日で、「桃の節句」や「上巳^{じょうし}の節句」とも言われています。

ひな祭りには、昔からちらし寿司やはまぐりのお吸い物を食べる習わしがあります。ちらし寿司の海老には「長生き」、れんこんは「見通しがきく」、豆には「健康でまめに働ける」という、縁起かつぎがあります。はまぐりには2枚の貝がらがぴったり合う様子から、「夫婦なかよく」の意味があり、昔は嫁入り道具として持たせていたそうです。女の子の幸せを願った行事食です。

編集後記

《退職のごあいさつ》

萩市在宅介護支援センターさんみ苑 相談員 杉本幸子です。社会福祉法人ふたば園さんみ苑に就職して9年半。さんみ苑だよりの編集後記を担当し丸2年となりました。地域の皆様には、よく声をかけていただき、支えられ、人生の勉強をさせていただきました。三見山田地域の皆様には深く感謝申し上げます。おかげさまで、大きな病気や災難に遭うこともなく、この3月31日をもって退職を迎えます。今後は、自分の家族の役に立てるように尽力したいと思っております。

地域の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。※今月もお読みいただきありがとうございます。

高齢の方や障がいをお持ちの方、介護をされているご家族の方の在宅生活を応援します。生活の中での悩みやお困りごとなど何でも構いません。

介護保険に関する問い合わせにも対応いたします。

お気軽にご相談ください！ ※個人情報(秘密)は厳守いたします。

さんみ苑だよりはふたば園HPでも掲載しております http://www.futaba-hagi.ip/sanmi_01/menu_04.html

住所

〒759-3721
萩市三見 3852 番地 1 (蔵本)

電話

2 7 - 5 0 0 0

高齢は杉本、障がい(入所、通所の相談)は、山下、倉兼、河部が対応いたします。